

【大分大学の無煙環境構築のこれまでの取組】

平成 19 年 1 月	挾間キャンパス全面禁煙実施
8 月	王子キャンパス全面禁煙実施
平成 23 年 4 月	旦野原キャンパス全面禁煙実施 全キャンパスにおいて敷地内全面禁煙となる
平成 24 年 4 月	「大分大学禁煙推進宣言」制定・発信
平成 25 年 10 月	禁煙推進担当学長特別補佐 配置
平成 26 年 9 月	保健管理センターにて無料で禁煙治療開始
平成 27 年 5 月	クリアファイルの作成・配付及びのぼりの作成による禁煙啓発活動を 開始（以後、毎年実施）
平成 28 年 5 月	「国立大学法人大分大学職員の受動喫煙の防止等に関する規程」制定 →職員が勤務時間中または法人の敷地内においては、喫煙してはなら ないことを明記
平成 31 年 3 月	「国立大学法人大分大学における教員選考の基本方針」制定 →非喫煙者を優先して選考することを規定
令和 3 年 5 月	「服務ハンドブック（第 3 版）」に喫煙後の呼気中の有害成分排出に ついて、医学的に確認された旨と受動喫煙による健康被害防止の協力 について記載し、教職員へ配付